

2027年3月期 重点施策

事業領域	今期重点施策
メ ディ カ ル 領 域	：「ひと視点」経営への転換
	<ul style="list-style-type: none">・ 食・住・睡眠・予防領域におけるサービスメニューを整理・標準化し、重点店舗での導入を開始・ デジタル技術の活用による業務プロセスの高度化と現場実装の推進・ M&A及び地域医療に貢献する医療機能集約モールへの出店 20店舗
メ ディ カ ル サ ポ ー ト 領 域	：グループ一体営業への転換
	<ul style="list-style-type: none">・ 顧客管理基盤の構築と活用を通じたクロスセル体制の整備・ 顧客課題に基づく新サービス開発の推進と、データ活用基盤の整備
メ ディ カ ル サ プ ラ イ 領 域	：需給データに基づく医薬品供給体制の高度化
	<ul style="list-style-type: none">・ 製造パートナーとのアライアンス強化と取扱品目の拡大・ 購買データの収集・可視化を進め、需給計画精度向上に向けた仕組み構築
人 的 資 本 戦 略	：モデル転換を支える基盤整備
	<ul style="list-style-type: none">・ ビジョン・ミッションの浸透によるエンゲージメントの強化・ 専門教育の充実による社員の付加価値創出力の向上
D X 戦 略	：全社最適の推進と実装フェーズへの移行
	<ul style="list-style-type: none">・ 全社最適でのDX推進に向けた統一方針の策定と連携体制の整備・ 顧客体験向上および業務効率化に資するシステム開発を順次推進
財 務 戦 略	：成長投資とコストコントロールの両立
	<ul style="list-style-type: none">・ 本部費の構造分析に基づくコスト最適化の推進

2027年3月期 業績予想 – 連結業績

メディカルサポート領域・メディカルサプライ領域を中心に事業成長を見込むものの薬価改定及び調剤報酬改定の影響に加え、一過性のシステム投資が増加

	(単位：百万円) カッコ内は利益率	2026/3期 実績	2027/3期 予想	増減額	増減率
売上高		132,186	136,000	+ 3,813	+ 2.9%
EBITDA		6,730 (5.1%)	6,420 (4.7%)	▲ 310 ▲ 0.4pt	▲ 4.6%
営業利益		3,313 (2.5%)	3,000 (2.2%)	▲ 313 ▲ 0.3pt	▲ 9.4%
経常利益		3,193 (2.4%)	2,700 (2.0%)	▲ 493 ▲ 0.4pt	▲ 15.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益		1,070 (0.8%)	1,000 (0.7%)	▲ 70 ▲ 0.1pt	▲ 6.6%
1株当たり 当期純利益 (円)		36.64	34.21	▲ 2.43	—

2027年3月期 業績予想 – 連結業績

■ 売上高

(単位：百万円)

	2026/3期 実績	2027/3期 予想	増減額	増減率
売上高	132,186	136,000	+ 3,813	+ 2.9%
地域薬局 ネットワーク事業 ※	127,180	131,770	+ 4,590	+ 3.6%
賃貸・設備関連事業 給食事業 訪問看護事業	6,005	5,218	▲ 786	▲ 13.1%
調整額	▲ 999	▲ 989	+ 10	—

■ 営業利益

(単位：百万円)
カッコ内は利益率

セグメント利益	3,313 (2.5%)	3,000 (2.2%)	▲ 313 ▲ 0.3pt	▲ 9.4%
地域薬局 ネットワーク事業 ※	6,025 (4.7%)	6,040 (4.6%)	+ 14 ▲ 0.2pt	+ 0.2%
賃貸・設備関連事業 給食事業 訪問看護事業	115 (1.9%)	127 (2.5%)	+ 12 + 0.5pt	+ 10.9%
調整額	▲ 2,828 (—)	▲ 3,168 (—)	▲ 340 —	—

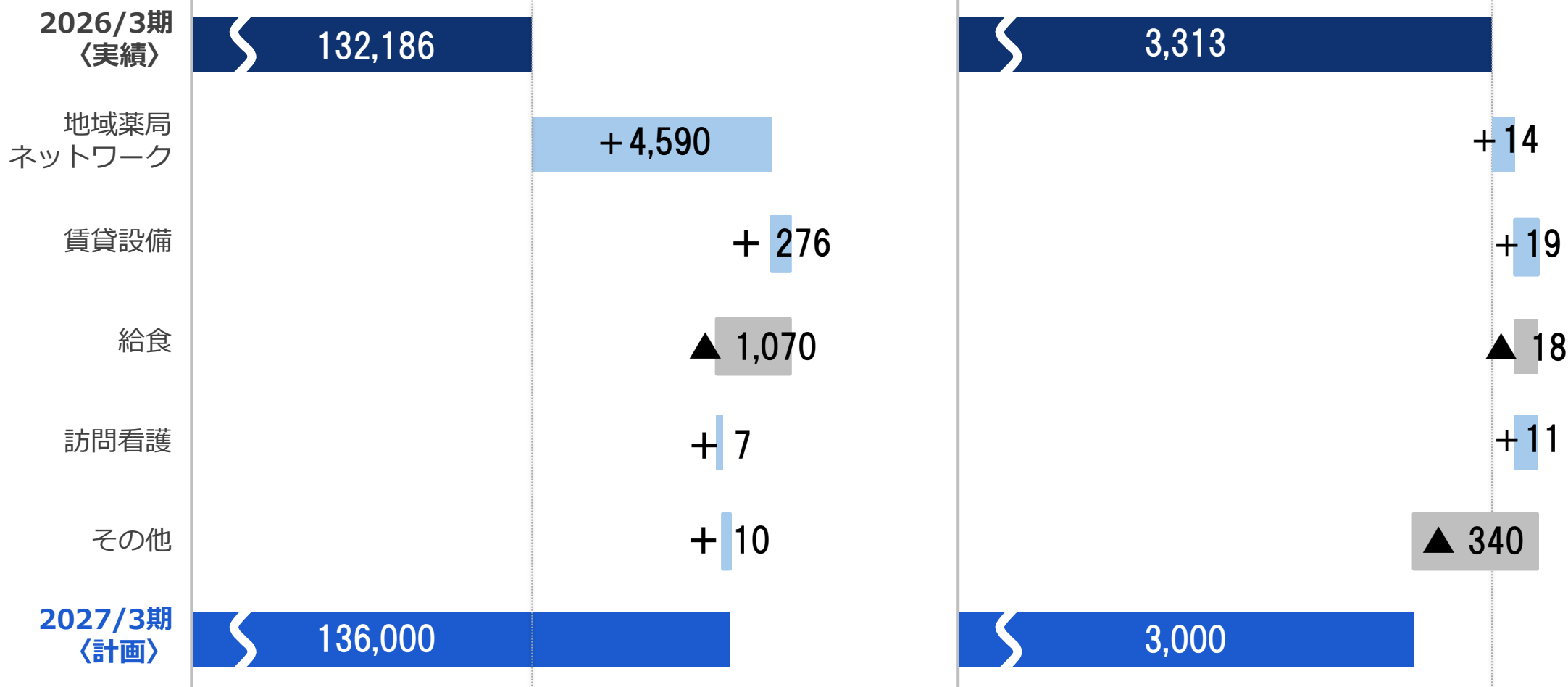
※ 地域薬局部門、薬局支援部門（医薬品ネットワーク部門、デジタルシフト部門、医薬品製造販売部門、医薬品物流部門）

2027年3月期 業績予想 - 前期比

■ 売上高

■ 営業利益

(単位：百万円)



配当方針

■ 利益配分に関する基本方針

事業規模の拡大、人材育成、財務体質の強化等のために必要な内部留保を確保しつつ、業績の拡大に応じて段階的に配当性向の引き上げを行う

■ 当期・次期の配当

	2026/3期 実績	2027/3期 予想	増減額
年間配当金／1株当たり	12円	12円	—
配当性向	32.7%	35.1%	+ 2.3pt

